

グリコのおもちゃ

SINCE 1922

1922-1945

子どもたちの健康を想い、お菓자에栄養素を。
「国民の健康向上に貢献したい」という使命感から生まれた「栄養菓子グリコ」。
赤色のパッケージ、「一粒三百メートル」のキャッチコピー、健康を象徴する
ゴールデンマウンタワードのガチャ。どれも愛される理由を目指して、創業
者が留学で生み出したブランド数誌です。大層で伝統のある三越の店頭で
グリコが生まれたのは、1922年2月11日。この日がGlicoグループの創立記念日
となっています。

江崎グリコの原点

1922年、中野の製菓工場に創業のグリコ
工場が設立された。創業主江崎利一は、
グリコ工場を始めて創業主を考えた
製品は、ヤギや羊の乳から作られた
栄養菓子グリコ。それだけでなく、
乳や卵を多く含むことと、二大
栄養素の含有率が高いことを、
グリコ工場が追求した。その結果、
子どもたちの生活を健康
にするのに貢献できた。その後の
歴史は、グリコ工場が作り出した「グリコ」
の歴史である。

おもちゃ付き
グリコ創業。



最初の新聞広告
1922年 7月16日



新聞広告
1933年



日文広告
1933年～1941年



ビスコ販売台
1934年

